



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月1日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社トーカイ

コード番号 9729 URL <http://www.tokai-corp.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小野木 孝二

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務本部長兼経理本部長 (氏名) 堀江 範人 (TEL) 058(263)-5111

四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日 配当支払開始予定日 平成25年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	47,098	10.2	3,287	9.8	3,424	9.8	2,136	31.2
25年3月期第2四半期	42,746	4.1	2,993	△7.9	3,117	△8.7	1,628	46.1

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 2,182百万円( 25.4%) 25年3月期第2四半期 1,739百万円( 42.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	119.52	119.12
25年3月期第2四半期	91.31	91.24

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	65,321	41,900	63.8
25年3月期	63,135	39,990	63.0

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 41,654百万円 25年3月期 39,748百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	15.00	—	17.00	32.00
26年3月期	—	16.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	94,903	9.2	7,226	5.8	7,447	5.2	4,531	22.4	253.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社 (社名) 、除外 — 社 (社名)

(注) (株)ビルメンを第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めておりますが、特定子会社には該当しません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

26年3月期2Q	18,020,673株	25年3月期	18,020,673株
26年3月期2Q	132,999株	25年3月期	151,344株
26年3月期2Q	17,876,026株	25年3月期2Q	17,833,819株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、全てのセグメントにおいて前年同四半期比増収を達成し、過去最高を更新することができました。

「健康生活サービス」では、医療機関からのアウトソーシングを請け負う病院関連事業が売上を伸ばし、介護用品レンタルを行うシルバー事業においても増収となったことに加え、給食事業、クリーニング設備製造事業が好調であったことから、同セグメントは増収を達成しました。また、「調剤サービス」は、処方せん受付回数増加・処方せん単価の上昇により増収を達成しました。さらに「環境サービス」においては、当期より同セグメントに属する連結対象子会社が1社増加したこともあり増収を達成しました。

利益面につきましては、新規案件及び資材更新に伴うレンタル資材購入費の増加、四国における病院リネン新工場の償却負担等がありましたが、工場の生産性向上によるコスト削減及び増収で吸収し、営業利益・経常利益も前年同四半期比増益、過去最高となりました。

また、特別利益では負ののれん発生に伴う利益の計上、特別損失では前年同四半期に投資有価証券評価損の計上をしており、四半期純利益についても前年同四半期比増益となり、過去最高を更新しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の連結経営成績は、売上高470億98百万円（前年同四半期比43億52百万円増、10.2%増）、営業利益32億87百万円（前年同四半期比2億93百万円増、9.8%増）、経常利益34億24百万円（前年同四半期比3億7百万円増、9.8%増）、四半期純利益21億36百万円（前年同四半期比5億8百万円増、31.2%増）となりました。

### [セグメント別状況]

#### ① 健康生活サービス

病院関連事業におけるPFI事業等新規契約の獲得による増収、シルバー事業における地域密着のきめ細かな営業展開・サービスの提供によるレンタル売上の堅調な伸びに加え、給食事業やクリーニング設備製造事業が好調であったことから、「健康生活サービス」は前年同四半期比増収となりました。利益面につきましては、新規案件に係る初期投資、資材更新に係るレンタル資材費の増加、四国における病院リネン新工場の償却負担等がありましたが、工場の生産性向上によるコスト削減及び増収で吸収し、前年同四半期比増益となりました。

売上高	234億25百万円	(前年同四半期比	13億38百万円増、	6.1%増)
営業利益	18億84百万円	(前年同四半期比	57百万円増、	3.2%増)

#### ② 調剤サービス

105店舗の事業展開となり、当第2四半期2店舗、前期9店舗の新規出店効果により処方せん受付回数が増加したことに加え、処方せん単価が上昇したことから、前年同四半期比増収となりました。利益面につきましては、薬剤師等の人員増により労務費等が増加しましたが増収で吸収し、前年同四半期比増益となりました。

売上高	173億25百万円	(前年同四半期比	16億41百万円増、	10.5%増)
営業利益	16億93百万円	(前年同四半期比	1億78百万円増、	11.8%増)

## ③ 環境サービス

当期より当セグメントに属する連結対象子会社が1社増加したことに加え、前期より本格参入した太陽光事業が順調に推移したことから、前年同四半期比増収増益となりました。

売上高	62億41百万円	(前年同四半期比	13億65百万円増、	28.0%増)
営業利益	3億38百万円	(前年同四半期比	35百万円増、	11.7%増)

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末における総資産は653億21百万円(前連結会計年度末比21億86百万円増)、負債は234億20百万円(前連結会計年度末比2億76百万円増)となりました。純資産は419億円(前連結会計年度末比19億9百万円増)、自己資本比率は63.8%(前連結会計年度末比0.8ポイント増)となりました。このうち、総資産の増加につきましては、たな卸資産が1億78百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が6億97百万円、有形固定資産が10億63百万円増加したことなどによるものであります。負債の増加につきましては、支払手形及び買掛金が1億84百万円並びに借入金3億77百万円減少したものの、社債が8億54百万円増加したことなどによるものであります。また、純資産の増加につきましては、主に四半期純利益の計上などにより利益剰余金が18億32百万円増加したことなどによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現段階で入手可能な資料に基づき平成26年3月期通期の連結業績予想を検討した結果、平成25年5月10日に公表しました連結業績予想を踏襲しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,780	12,848
受取手形及び売掛金	12,283	12,980
有価証券	647	783
たな卸資産	3,842	3,664
繰延税金資産	869	941
その他	627	674
貸倒引当金	△65	△90
流動資産合計	30,986	31,802
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,310	10,486
機械装置及び運搬具(純額)	2,422	2,743
土地	8,935	9,769
その他(純額)	3,402	3,135
有形固定資産合計	25,070	26,134
無形固定資産		
のれん	47	32
その他	779	796
無形固定資産合計	826	828
投資その他の資産		
投資有価証券	3,453	3,656
繰延税金資産	604	632
その他	2,261	2,334
貸倒引当金	△68	△67
投資その他の資産合計	6,251	6,556
固定資産合計	32,148	33,519
資産合計	63,135	65,321
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,810	9,625
短期借入金	2,310	2,276
1年内償還予定の社債	100	238
未払法人税等	846	1,157
賞与引当金	1,278	1,350
役員賞与引当金	80	41
その他	4,015	3,588
流動負債合計	18,441	18,279
固定負債		
社債	250	965
長期借入金	750	406
繰延税金負債	30	117
退職給付引当金	1,343	1,401
役員退職慰労引当金	288	297
その他	2,040	1,953
固定負債合計	4,702	5,141
負債合計	23,144	23,420

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,108	8,108
資本剰余金	4,678	4,691
利益剰余金	26,440	28,273
自己株式	△165	△145
株主資本合計	39,062	40,928
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	690	729
繰延ヘッジ損益	△5	△3
その他の包括利益累計額合計	685	726
新株予約権	38	36
少数株主持分	204	209
純資産合計	39,990	41,900
負債純資産合計	63,135	65,321



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	42,746	47,098
売上原価	32,239	35,769
売上総利益	10,507	11,329
販売費及び一般管理費	7,513	8,041
営業利益	2,993	3,287
営業外収益		
受取利息	13	14
受取配当金	38	41
その他	145	147
営業外収益合計	197	203
営業外費用		
支払利息	45	45
その他	28	21
営業外費用合計	73	66
経常利益	3,117	3,424
特別利益		
固定資産売却益	1	5
負ののれん発生益	—	111
その他	0	0
特別利益合計	2	117
特別損失		
固定資産除却損	25	6
投資有価証券評価損	183	9
その他	8	23
特別損失合計	216	39
税金等調整前四半期純利益	2,902	3,502
法人税、住民税及び事業税	1,120	1,344
法人税等調整額	147	17
法人税等合計	1,267	1,361
少数株主損益調整前四半期純利益	1,634	2,141
少数株主利益	6	5
四半期純利益	1,628	2,136

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,634	2,141
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	102	38
繰延ヘッジ損益	2	2
その他の包括利益合計	105	40
四半期包括利益	1,739	2,182
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,733	2,177
少数株主に係る四半期包括利益	6	5

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	健康生活 サービス	調剤 サービス	環境 サービス	計				
売上高								
外部顧客への売上高	22,087	15,684	4,875	42,647	98	42,746	—	42,746
セグメント間の内部 売上高又は振替高	18	0	206	225	1	226	△226	—
計	22,106	15,684	5,081	42,872	100	42,973	△226	42,746
セグメント利益	1,826	1,515	303	3,644	11	3,656	△662	2,993

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報提供事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△662百万円には、セグメント間取引消去11百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△673百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	健康生活 サービス	調剤 サービス	環境 サービス	計				
売上高								
外部顧客への売上高	23,425	17,325	6,241	46,992	106	47,098	—	47,098
セグメント間の内部 売上高又は振替高	19	0	203	223	2	225	△225	—
計	23,445	17,325	6,444	47,215	108	47,323	△225	47,098
セグメント利益	1,884	1,693	338	3,916	29	3,945	△658	3,287

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報提供事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△658百万円には、セグメント間取引消去13百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△672百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。